立教大學新聞

発行所
豊古区池袋三丁目
立教大学新聞学会
振替口座東京70852
電話 (97) 3121—9
内線　37
編集兼印刷発行人
野口冠男
(毎月廿日発行)

就職対策に具体案

職種別就職懇談会開かる

今年度卒業した全国大学の学生数は十三万で、そのうち六割八分が既に就職決定を見ている。一方来年度卒業生数は十一万と昨年にくらべて二万名減少しているが、デフレ景気にあえぐ経済界は朝日新聞、日本精工、日本精機、高島屋、朝日ビールなど一流会社三十数社が今年は採用見合せ、殆りの沿んどが採用不決定と空前の就職難時代の前触れをかもしだし見通は暗い。大学当局も来年度の就職対策として同窓会・人事部を中心に積極的に種々協議を行い、かなりの成果を得ている様である。

かねてから本学同窓会では来年度卒業生の就職について対策を考えていたところ、去る七月六日午後六時から先輩諸氏を招いて懇座懇談会を催した。この日、同窓会側は鈴木会長の挨拶に始まり金谷幹事のこれまでの経過報告、さらに各業界の有力先輩五所会議室で、就職懇談会に希望学生との懇談会を催したい旨の意向を述べた。これに対し今井学院事務局長、河西人事部長、綱木人事課長の学校側は、来年度の卒業生は、本年の二倍を上廻るので、デフレに依る不況が予想される上、デフレに依る不況が予想されるので、先輩の援助と協力を最非要望する就職状況報告並びに要請があり職種別就職懇談会開催の件を全員賛成した。

六日に続いての第二回職種別就職懇談会は去る八月二七日午後六時より一号館にて学校側、総長・河西・中川・秦・今井・綱木人事課長らが出席、二四業界三十五名の有力先輩を招いて行われた。この日の討議は主に去る六日の具体的方法案につき討議が行われ、次の事項を決定八時半盛会裡に散会した。

一、職種別就職懇談会は同則として先輩を講師として、ランド、テーブル式に行い、ウイークデーの午後三時以後五時までとする。

一、同種の職種と見做されたものは合併するが、これは業界先輩にまかせる。

一、一つの懇談会参加人員は二〇名—三〇名までとして九月十日から二十日までの内に学生の申し込みを受付け、学校これを講師に提出する。

一、課題としては「入社要領」の線に沿つて話しを進める。

一、委員は九月六日までに講師、開催日時を同窓会田丸幹事まで連絡する。

あれから半年

名倉　尚敬

逆の流れの、今日も夕日に映えてゆつたりと流れている。この流れをみると、始めて一日の緊張からの解放を感ずる。予期もしなかつた大阪勤務を命ぜられてから、はや、四ケ月。長い人生のレールをやつと辿り出したようた入行当時のコチコチにこり固まつた神経と比べればまだまだホグレてきたとはいえ、伝票一枚、一日に千以上も扱す印一つがトンデモない結果を招き起すのたといえば神経は細るばかりだ。

本店の講習の時「半年もしたら銀行という所が死ぬ程、嫌になる」と言われていたが、まだそれ程でないにしてもサラリーマンという一本道の人生航路につくづく嫌気を感じてきた。だから諸君に言いたい。もう自分の将来を決めた諸君も多いと思うのだがもう一度、自分の性格、才能等と照らして生涯を打ち込める仕事を選んで欲しい。学校ならよい点数れば合格しても実社会では九十九点でも落第とはよく言われる。例えば銀行ではタツタ一円の違いでもそれを発見する為には十数人もの計算係りが、徹夜してでも探し出さねばならない。

絶対に〝大体〟と言う言葉の通用しない所だ又自分の進みたいと思う仕事をよく理解しておかなくてはならぬ銀行は三時に扉を閉めてすぐ帰れるのたと思つている人や、札勘定ばかりやつているのかと思つていたら大間違い、定刻は五時半だし連日残業という所も珍しくはないだろう自分の進むべき職場の理解なくしてとび込んだならトリ返しのつかないことになる。去年の今頃を考えると感慨を憶えるのだが一年先に生まれた行員のタマ骨として聞いて欲しい。（筆者は二九年度卒、第一銀行）

就職対策に協力

有力父兄会開かる

有力父兄を招いての就職協議会は去る七日午後六時より一号館本館で出席者三十余名を得て行われた本学側は総長はじめ学部長・綱本課長ら関係者が出席、まず総長の挨拶に次いで河西人事部長より昨年・今年度の就職状況を報告、さらに来年度就職予想は昨今の経済界の不安定にあいまつて予断を許さないから、甚だ勝手な願いではあるが、子弟の母校名誉のため、関係各位の就職に対する協力を期待したいとの意好をのべた。

次いでこの具体案をめぐつて学校関係者と父兄の意見交換があり、かなり貴重な資料を得たやうである。なお当日懇談会へ招待した父兄関係会社は次の通り。日本ステンレス、勧興、日本長期貸付銀行日本債託銀行、森永、日本軽金属日本興業（以下略）

就職に一言

殆んどが不採用

主要会社就職案内

デフレの風を受けた業界の求人は昨年の半減と見られ、本年度の就職は文字通り〝狭き門〟である。夏休みも終り、いよいよ本格的な就職戦線が開始せんとする時、本紙編集部は国内主要会社に一、本年度採用予定数　二、選抜方法の傾向　三、会社の応募者に対する希望を聞いてみた。

日本経済新聞　一、未定　二、作文、常識、英語は記者事務共通、他に記者講演筆記、事務計算問題を課す　三、身体強健、積極的で高度の常識ある者を望む。

日興証券　一、未定　二、募集は指定学校を通じて行う、推薦人員を限定する、試験の順序、(イ)筆記試験 (ロ)第一次面接試験 (ハ)身体検査 (ニ)第二次面接試験　三、採用條件 (イ)学業成績優秀な者 (ロ)身体強健な者 (ハ)年令二十五歳までの者 (ニ)昼間部新規卒業の者。

（以下二面掲載）

デフレの風を受けて「狭き門」なんていう大見出しが私の心を憂ツにさせ、気晴らしにでも思つたからである。ところが試合が終つて周囲の人々の口から「立教チーム義賊ですね」という批判をきくにつれて、成程と思う二方、これでバスケット部員四年生諸君の就職は絶対だ、という感情が セツなく心を占め、寧ろ憂ツは増加されてしまつた。なにを以前の素直さを忘れてしまつた様に思えてならない。

経営者側では思想穏健、学校では成績ということを就職の主体的條件にしている。こういつた点ではデモ一つ加わらず学校から与えられた定食を満足して食い続けた私は、さぞ資本主義社会の望む最高の人格者と自負し

（筆者は綱本人事課長）

オレゴン大学と立教大学バスケット試合を見に行つた。今朝の新聞に今年はデフレ景気で「前途未曾有の就職難時代」なんて会の望む最高の人格者と自負しているこんな具合で私の場合は問題外だが、学校で学生に要求する成績を経営者必らずしも要請しない。

運動部員の離れ行きがいいのもその例だし、また逆に成績優秀な学生で、常に学生側の意志反映者として活躍していた私の幾人かの先輩や友人が、いまだに社会から悪魔物扱いにされていることも知つている。だから私は学生が如何に就職するかはいちいちこんな世の中の矛盾を考えず、自分の立場と矛盾の相対的力関係において、どちらがつよいかをいかに妥協のよく調整して行くかにかかつているのである。そこで私は今迄私のなんの悩みもなく生き抜くことのできた私自身に感謝する。

（筆者は文学部・澤谷　孝）

就職案内と模範答案集

「自由国民」特集・62号

模放書を圧倒する最高の良心版・各方面から推奨出書！

各会社の模範答案実例集と一字一句も省略しない試験問題全文掲載は本書のみ！

価¥180

試験に出る重要語と常識問題

「自由国民」特集・63号

無近四年間の試験問題の分類研究と今年の試験に出そうな基本語・新語・各科の勉強法の総まとめ

恒吉恵男・真下信一・服部之輝ほか各界権威解説！

政治語解説 | 経済語解説 | 風俗語解説 | 論文試験の勉強法
法律語解説 | 科学語解説 | 時事人名の勉強法 | 歴史人名の勉強法
入社・司法・公務員・教職員・会計士の資格試験の出題傾向と短期準備法 | 重要数字の勉強法 | 熟語成句の勉強法 | 内外時の人の事典 | その他・満載！

名著古典の勉強法

価¥130

東京都千代田区神田駿河台の三七　自由国民社

日本火災海上
東京・日本橋

お買物は
TOYOKO
TOYO
渋谷・池袋
東横

NKK
日本鋼管
製鉄・造船・船渠・化成品・肥料
本社　東京都千代田区丸の内
社長　河田重

立教学院事業局
学院一号館一階
電話池袋(97)三二二一九
内線七五
学院一号館内
電話池袋(97)三六七四（代表）内線（七五）

寄附保険
火災保険
各種洋服
生地
購買券
学院卒業生と父子様の幸福を守る為に
是非御加入と御継続を！
火災保険の御契約は当代理店へ
お洗は事業局へ
大東紡サービスステーション銀座ボルオスと提携し二割手数料へ
松屋商品券の御利用を！

小島章太郎著
金融論入門　定価一〇〇円
牧見三郎著
財政学入門　定価一二〇円
渡辺野潤著
国際経済入門　定価一二〇円
野村秀太郎著
経済史入門　定価一二〇円
高瑞寅次郎著
貨幣論入門　定価一二〇円
福田敬太郎著
商学入門　定価一二〇円
北方成実
経済学入門　一二〇円
高瀬荘太郎
経営経済入門　一二〇円
向井鹿松
外国貿易論入門　一二〇円
岡崎文規
人口学入門　一二〇円
高田保馬
社会主義経済学入門　一二〇円
北沢新次郎
労働問題入門　一二〇円
沖中恒幸
工業経済入門　一二〇円
久保田明光
農業経済学入門　一二〇円
寺尾琢磨
統計学入門　一二〇円
東京都千代田区神田駿河台の三七

立教生を解剖する

就職から

立教大学卒業生の就職率を昨年・本年の二年間について調べて見るとそれぞれ九六%・九七%と全国第一位の率を示している。即ち立教生はよく売れるのである。しかし、それは果して事実だろうか、事実だとしたらその原因はどこにあるのか、そしてそれは完全なる型で立教生が全国から認められている結果であろうか…答えに対する疑問は沢山ある。それを先輩にきき、学校にたずね書類をひっくり返し、できたのが「就職から見た立教生の解剖」である。解剖から得るであろう知識と入社試験それ自体とはなんら関連はない。もしあるとするなら解剖の知識プラス調査者の自覚だろう。

今年はデフレ景気といわれているが、現在までの本学就職状況はどうであろうか。

来春学窓を巣立つ学生の数は文・二四四名、経済・七百四六名、理・六十余人となつており、このうち九月三日までに学校に就職を依頼した学生の数は文・二百名、経済・五百余名、理・四十名に達し、昨年同期にくらべ三割方の上昇だがこれも九月以降にはもつと増加するものと予想される。

ここで注目されのは他社に非常に影響のある朝日新聞や、デフレに強いといわれるデパート、高島屋大日本精糖など一流会社が今年は一名も採用しないと通知して来ていることで、この点、今年はいわゆるデフレ景気のため業界が非常な緊縮を余儀なくされ、その結果が学生の就職にハネ返つてきていることはゆがめられない事実である。一方正式求人のあつた会社は九月四日現在、金融関係に勧銀・興銀など十件を始め、官公庁五件、生産関係六件、商興業と新聞報道関係がそれぞれ九件、合計三十社で前年同期にくらべると数で七件減り推せん人員の枠もせばまりこの他求人を予想される会社が現在百二十社に縁故関係を希望している会社が数十社ある。このように表面できない情勢と趨勢の中で四年生諸君は如何にある可きかはそれぞれ自覚に待つとしてもう一度過去の就職状況を調べてみることもあながち無駄でもあるまい。

朝鮮特需のなくなつた昨年もやはり今年のようにデフレといわれ就職はあやぶまれたが。

今年度の就職状況を見ると文学部一九九名内、就職者一八五名で就職率九五%、経済学部は卒業生五五六名内、五三七名就職し、率は九七%とに達し、理学部は四四名内、四二名と九五・四%と全学部就職率は九六%と驚異的数字を示している。これは同じく今年度、早稲田の八八%、慶応の九二%にくらべてはるかに優る好成績であるが、この点を「立教は学生数がすくなく、家庭的に恵まれた父兄の子弟がきているので、他の大学とくらべて縁故関係者が多く就職問題についても、あせらず確実なところからじつくりとりくんで行くところに今年度の好成績の原因があるが来年度は学生数も多くなるからあまりとう云つた現状にもぶらさがつてはおられない」（網本人事課長談）が指摘している如く、来年度の問題になるとあまり楽観視はできない。しかし昨年も九五%とやはり全国第一の就職率を収めた原因はどこにあるのか、を調べて見よう。

今迄立教生はどう云つた分野に就職し、そしてそれには問題はなかつたのであろうか。

これについて、経済学部就職者を業種別で見ると、金融関係、一六・三%、商事貿易一四・七%、鉄鋼・車輌一七・五%、新聞・出版・放送六・八%の順になつている。またこれを昨年で見るなら金融関係一七%、商事一六・四%、鉄鋼関係一三%、新聞報道六%となつている（巻末グラフ参照）この二年間を比較して特に目立つ著しい特徴は二八年度、二九年度とも金融・商事・新聞出版・デパート・観光・鉄鋼関係はほぼ同率の就職率を示しているが、石油石炭・雑製作・土木・教育・進学では二八年度には比較的二九年度を上廻り、二九年度には比較的二九年度を上廻り、二九年度には比較的二九年度は、食品・醸造・繊維・紡織・製紙、パルプ・興業・放送関係が伸びているのが目立つている。これらの業種別就職率を各学部を通して見ると次の様なことが立教の就職共通特色としていうことができる。

一、毎年のことながら金融界への就職率が高い。特に文科では昨年の倍近く進出している。

二、この一・二年の間に商事をもつて生産会社部門への開拓がなされている。

三、自営につく者が減つてきている。

四、教育・官公庁などの就職率が依然低調を極めている。

五、興業・放送関係等、立教の昔からの地盤が地味に伸びている。

これらは各学部共通点であるが、（一）については立教の伝統でもあり、立教生の伸びない点でもあつた。この偏向的な就職方向を打破するために（二）生産会社への進出は立教全体に立体性を持たせる意味で、今後ますこの方面の就職が高まることを望みたい。また（三）自営につく者が漸次減少してきていることは「ある程度外へ出て社会の動きをいろいろ経験したい。そしてできるとゝなら将来会社とタイアップして自家の繁栄を計りたい」（松屋鉄、太田技研入社・自家自動車部品製作）が語つているように、将来の希望をたくした現実的な物の考え方からきているが、これも戦後の傾向であろう。一方依然と低い就職である教育・公官庁への関心について「経済学部の学生はともかく、文科の学生で教職をキラうのはせイタクだ。教職関係の一次捨りで求職するなら百%確実だ」（杉木商事談）であるがこれに対し学生側の云い分は「職には安定性があり、月給の点も二、三年がまんすれば一流会社並になるのですが、どうも将来の見通しと云うことを考えると…それに立教自体の持つ雰囲気はいわゆる形苦しい教師むきにはできていないのではないでしようか」（四年史学科、菊地裕子）で或る程度、説明がつくが、官公庁方面への進出については、第一に法学部がないことがあげられるが、平凡な市民をつくりだすキリスト教教育では人の上に立つ行政手腕のずぐれた人を必要と考えないのであろう。しかし、官僚・政治家のいない学校は或る意味で損をする場合の多いのも事実であろう。

（五）興業関係に学生の関心が強いことは著名な先輩を擁していることも出来るが、立教のスタイルをそのまま職場に持込むことのできる点で気安さがありそれに小説家に恵まれる立教生にとつて、映画・演劇・音楽は親しみ機会の多いのも原因であろう

農夫と畠仕事を

人物の点については「立教生に納収係をやらせたところ、大学をでてまで……という考え方をして、止めたものがあるが、その点早稲田の人は向かう仕事にとびこんで行く剛気がある」（大川文三郎・日本信託銀行社長・昭5）が述べている様、仕事に対する食いつきが足りないことを指摘しているが法律的な知識が低いから、法学部または法律に明るい教授陣を迎えよ、さらに、キリスト教モラルが今日の私を育てたといつたとゝもつけ加えている。「大学までで人を一生下つぱで働く資質がない。われわれの時代は農夫と一緒に必ら子晶仕事をさせられた」（台湾精糖・鈴木製品部長代理）もあるが本当のところ、こう云つた率直な話しを先輩の言葉からきけるのも、彼等同身立教生であつたからであろう。

さらにスポーツ関係の綿貫（電工製鉄・野球部O・B）氏は「立教生だけというのではなく、日大・中央からのスポーツ関係卒業者も思想穏健、勤務態度良好といつたものが欲しい」（日鋼総務課長・肥塚二郎・昭・9）の批判も例外なくきくことのできる立教生観であるさらにこれを学業と人物の二つの面から見ると、前者では「学校名を見ないで採用しても、どうしても東大・一ツ橋が残り、次いで早慶立と中央といつたあたりでやはり学校選びをしてくる」（某海上保険）という様に或る程度考ることも否めない事実の様だ。理論的水準は高いが、その理論の適応性と対応性という点で勉強不足が目立つ（某証券）というのもある。しかし「英語が案外らしくよくできき、試験官も舌を巻いた」（日本セメント・大関・生産部長・大10）もあるが、試験では六人合格したが、不幸にして面接で結論を見なかつた日興証券では「立教の学生には個性というか、損をところがない」「成績優秀なのを一所に受験させないで分散的に凡ゆる分野にまわして欲しい」（中村大助部長）もあるが、これは受験者の質の差異を物語るものであろう。

或る大学では就職対策のため学長自ら全国行脚し、その距離が三千キロだと報じているが、立教大学ではどのような就職対策をたて、どのような効果を収めているのだろうか。

学校の就職対策としては、今年度から活発になつた同窓会を主体としたもの、さらに人事部を主体としたもの、の二つがある。二つあるといつても個々各々に動いているのでなく求職者の完全就職といつた点で一致したそれぞれの條件を生かした就職対策を立てているのである。

まず同窓会が去る八月二十六日午後六時から一号館で「職種別懇談会委員会」を行つている。これは各業界の有力先輩を集めて、学生の希望する職種別に円卓懇談会を行い、八社の手引にしようとするもので、そのいわば世話役的なものであつたが席上かなり活発な意見もでている。

一方学校側の対策としては、総長始め今井学院事務局長などが、今夏中、本年度の卒業生の勧務先の会社にお礼傍々、来年度の協力をお願いに廻わると云つたかなりの多忙さだ。これら動きの中でこの二年間人事部の専門として求人開拓に働いた今井局長にきくと「一流会社であつて、いままで公募してきていないところを主眼に廻つてきたが、これが九つの電力会社の求人申し入れとなり、既に関東・北海道電力には就職者を見ている様に、また生産部門への開拓も平行して行つている。この結果は公募する時には学校にも通知をだしたいといつた、昭和産業、同和鉱業、中央繊維、日本化学、豊年製油、帝国製麻、八幡製鉄などが事実申し込みとなつて現われている」といい、さらに「なにか廻つて見て気のつくことは年々立教に対するファンが増加していることで、これは就職には欠くことのできない要素でもあろうが一方、就職ということをもつと意識して欲しい、そうすれば虚栄とるためのエチケットということも当然考えられる筈だ」といつている。

また学校側では去る六日に日本セメント・豊田自動車・日本長期賃付銀行・日本ステンレス・九州電力・勧銀などの一流商社七十余名の父兄を招いて就職協議会を開き、かなりの成果を収めている。

同窓会・学校側の種々な就職対策に対する努力は認めることはできても、一致した共通欠陥に、いづれも、二つの会議の性質から推して、なにぶんにも時間のおそいことは確かで中央大はじめ他の私立大学ではこの種の会議では六・七月を中心に行つている。中大の場合は昨廿三社の人事部を招いて七月廿七日に行つているし、伝統のない地方大学の学長などほとの二ケ月前早々に下宿し勝弁で手あたり次第頼みこんでいる（某製鉄人事部長談）ほどの熱意を示している

女子学生就職問題は全国大学共通の悩みである

毎年のことながら女子の就職決定者はすくない。なぜそうなのかは一般的問題点の範囲しかでないが一部の人を除いて依然、腰掛け的に就職を考えている、会社に入つても他の社員との接触という点で難点がある、等があげられるが問題はあまり就職を真剣に考えていないことがもつとも大きな弊害であろう。ところが「原則として採用しない方針をとつていた朝日生命に無理に頼んで受験させてもらつたところ成績抜群で採用を余儀なくされ、会社も一時は困つたが今では統計界においてはアクチアティの第一人者になるだろうと大コバンを押されている」（今井学院事務局長）にあるように例外はある。女子学生も大分ちつく所今の学園、当局もこのままでは捨てておけない悩みはあるだろう

お断り

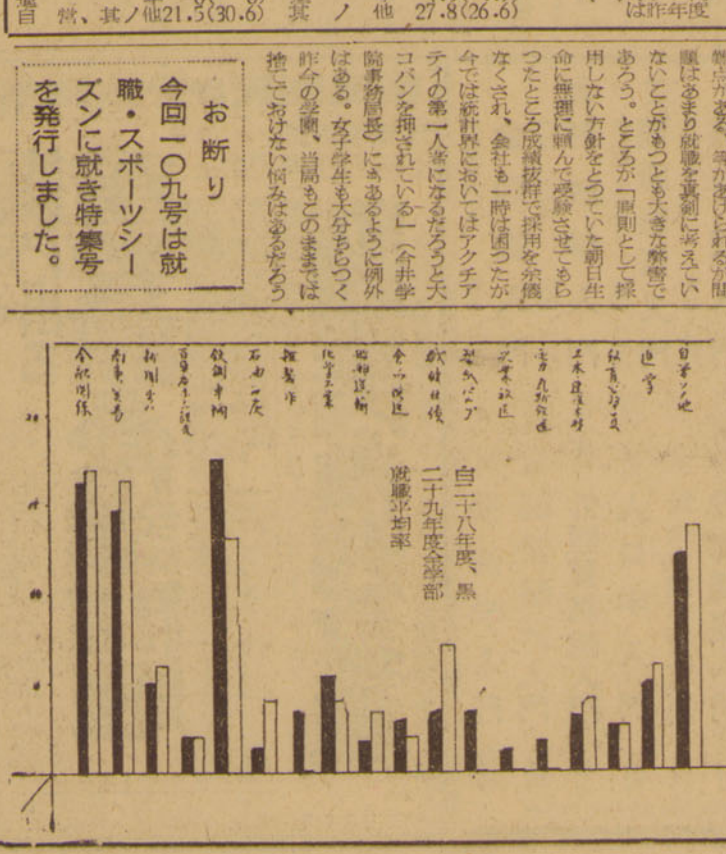
今回一〇九号は就職・スポーツシーズンに就き特集号を発行しました。

文学部 種別	%
金融、保険、証券	9（6）
商事、貿易、出版	20（9.7）
新聞、通信、学校	8（10）
鉄鋼、電気、車輌	6（4）
化学、護謨、製紙	3（2）
放送、興業、運輸	5（一）
教育、公務	17.5（16）
進学	6（6）
其ノ他	21.3（30.6）

経済学部 種別	%
金融関係	16.3（17）
商事、貿易	14.7（16.4）
新聞、出版	5（6）
鉄鋼、車輌	17.5（13）
化学、品薬	5.2（11）
食糧、繊維	2.9（2）
教育、公務	3.3（一）
進学	2.4（2.4）
其ノ他	4.9（5.7）
	27.8（26.6）

理学部 種別	%
セメント	24.7（23.5）
製紙、パルプ	9.7（9.5）
雑貨、家具	4.8（一）
窯業、製作	9.7（6）
機械、石油	17（28）
鉄鋼、電気	2.4（145）
工業、石炭	9.9（11）
化学、食品	（一）
教育、公務	（85）
進学	
其ノ他	

（カッコ内は昨年度）



（一面よりつゞく）

鐘淵紡績　一、未定　二、思想穏健、健康者　三、未定

鉄興社　一、未定　二、縁故と学校推薦を併用して詮衡するが本人の人物、健康、学力に重点を置き特に何れかを偏重して採用することはない。本年は採用する方針ならば学科試験の他に職業適性検査、面接試験にはグループ・ディスカッション・システムを施行する予定　三、一般論だが偏見や試行錯誤の中に自らを埋没する偏執的観念や虚栄のない彷徨に因はれない、諸現象を出来るだけ多くの面から眺め可能な限り振幅の広い而も深い考察と探究を誓げる事が出来る換言すれば自己の学び得た理論と自己の行動との有機的結合を企図する人物を当社は望んでいる。

日本精工　採用しない。

麒麟麦酒　未定（八月二十日現在）

朝日麦酒　本年度は都合により採用しない。

三共　一、未定　二、書類選考、筆記試験、身体検査の順に段階を追つて行い、一段階の試験に合格した者のみ次の段階の試験を受けさせる、筆記試験の課目は事務系は、事務課目、常識問題、語学、作文。技術系は事務課目、常識問題、語学である。三、一般学識の豊富な人で健康にして感じの良い人。特に結核性疾患のない事が必要。

東宝　一、二十名―二十五名　二、縁故募集、学科試験、面接、健康診断　三、思想穏健、健康、勤勉

松屋　本年度採用せず。

日本航空　弊社におきましては公募致しません。

東京瓦斯　一、若干名（本年度は少数と存じます）一、教授に卒業生推薦依頼した後、筆記試験（英語、常識、論文）面接試験身体検査実施の予定。

珈琲　白
池袋西口バス通三幸食堂横入ル

秋の六大学野球展望

立、慶の優勝争いか

明、秋山の負傷痛し

…田中　稔…

秋の東京六大学野球リーグ戦は九月十一日神宮球場で開幕する。秋は春と違つて前週も行きとどき、よのチームもよく整備されるので、好試合につぐ好試合の連続が期待される。まして今シーズンの明、慶、早、立四チームには力の開きを価値すける決定的な要素もなく、法大の没落ぶりも著るしいとあつては、低調に流れた春のリーグ戦を一挙にふきとばすほどの希望を寄せても決して無理とはいえまい。

さて今シーズンの焦点は何といつても三連覇を狙う明大の野望をどこがくじくかということだろう。春は〝早慶時代去つて明立時代来る〟と盛んに騒がれたものだが、この秋は慶大と立大が優勝に最も近い陣容を揃えているようだ。明大の三連覇を阻むものはまずこの両チーム以外にあるまい。慶立を周る優勝争いというところが秋の大きつぱな予測で以下昨春の順位に従つて各チームの展望を行つてみよう。

【明大】厳寒神宮球場でブアンを心配させた秋山投手も十日ばかりの温泉療養でどこなく調子に変りはない。大学選手権に備えて練習も他校より早く開始、佐々木、土井、沖山、谷口、谷井の中心打者は目下トップ・コンディションにある。中堅手の川崎以外に新鋭の食いこむ余地はなく、依然として持駒の豊富さでは六大学随一・秋山の控えに穴沢、藤本、関口、杉本、野田を持つ投手陣も費費共申し分ない顔触れだが、やはり秋山の好不調が三連覇へのキー・ポイントとなろう。

【慶大】春の後半戦肩を痛めて〝といつた減励のことばを言にして個人別バッティングをしていた一通り見た感じでは一口にいつて当りが猛烈をきわめているといえる。内、外野へ猛打球が飛ぶ。これをもらさじと内、外野が固くしめる。真剣そのものといつた様子。

◎…個人別バッティングでは大沢が特に好調。小島、東、杉浦、横川が柔軟体操をしていた。去る八月二十八日には対日鉄二戦、九月一日には対中央大の試合が行われ、それぞれ小島が登板した。春に比しかなりの復調を思わせるピッチング振りを示してファンを安心させた。

◎…ともあれ今シーズンはやはり打撃のシーズンとなろうが神押監督は「春のような負けかたは絶対にしないよ」と明るく笑つている裏にはかなりの自信の程をうかがわせたのは記者一人のみであろうか

◎…投手陣では小島、東、杉浦、横川が柔軟体操をしていた。去る八月二十八日には対日鉄二戦、九月一日には対中央大の試合が行われ、それぞれ小島が登板した。春に比しかなりの復調を思わせるピッチング振りを示してファンを安心させた。

◎…ともあれ今シーズンはやはり打撃のシーズンとなろうが神押監督は「春のような負けかたは絶対にしないよ」と明るく笑つている裏にはかなりの自信の程をうかがわせたのは記者一人のみであろうか

ふるわなかつた左腕野村投手が復調、巧味も球速も増して廣田一人の投手陣がぐつと強力になつた。その上看板の強打線、多湖、平出山下、近藤、花井、永野、柳原、佐々木は揃いも揃つて眼もよく力もあり、その長打力は春にも増して快調。阪井監督も〝秋こそ優勝してみせる〟と自信のほどをほのめかしており、チーム全体に張るボリウムからしても優勝候補の筆頭にあげて恥じない貫録を持つている。

【早大】木村、石井の投手陣に春の新人戦で活躍、すつかり自信をつけた速球の荒井（高松一高）が加わり、これに山口もいるので投手力は六大学随一となつた。捕手も石本が攻守に進境を示して酒井にとつて代り早大のバッテリーは今く頼母しくなつた感じ、問題はこの強力バッテリーに応する打力で、松岡、枝村、石井、元橋、橋本の主力打者はとも角下位打線がやや弱い、下位打者の活躍が望めないとAクラス脱落の虞れもある。

【立大】小島が主将の地位を菊池捕手に譲つて層の回復に専念しているが、復調の成否は神宮のプレートに立つまで疑問、しかし制球力のついてきた杉浦の剛速球と東、池戸で投手力に不安はなく、本屋敷、長島岡新鋭の投撃も伸びてチーム全体に備がついてきた。堀川、大沢、長島の長打力は慶大打線のそれに匹敵するものがあり今シーズンの立大からアナを見出すのは難かしいくらい、昨春の栄冠を明大から奪還するのも決して難事ではない。

【法大】守備練習に血のにじむ猛訓練をつんだ甲斐があつて、フィールディングは実に堅固となつた。守備に自信を失わないでいけば秋の法大は強い、投手陣は渡辺の再起に加えて左腕岡崎も体力的に充実、新人中川（大津東）も伸びの豊かな速球と大きなドロップで渡辺、岡崎の負担を軽くするだろう。宇野、斉田、村山を擁する打線のスケールも大きく、殺も当りをとりもどしているので鷹原の拙い試合運びを憂慮しないとグークホースの面目を遺憾なく発揮しよう。

【東大】二シーズン目を迎える吉田投手の速球と新人戦でマウンドを踏んだ技巧投手、原田サウスポーのスローカーブ、シュートが頼みの綱、少い陣容、弱い打力は春とさして変らず、上位五チームに比してはなはだしく劣勢、持前の闘志で一勝でも二勝でもできれば精一杯といつたところだろう。

【慶応運動部】

秋の練習探訪記

☆═══立大チームの巻═══☆

随一！高野の当り

痛烈極める猛打線

秋の東京六大学野球リーグ戦を間近かに控えて慶長崎の野球熱は相変らず練習に余念がない。記者が訪れた日は丁度、バッティングの練習中どこからか聞きつけたのか熱心なファンが約よそ二百人ほど一塁側で立観。電鈴打者の音鋭十分といえる伊藤は例によつて手許へひきつけるような独特のバッティングだ。

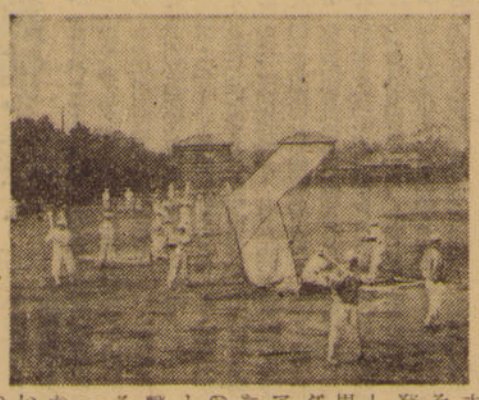
◎…高野の当りは盛んらしい。快音一発、好球を逃さず外野へ飛ばしていた。

◎…守備は折りからの俄雨であまり長く行われなかつたが伊藤、古田のますます冴える併殺陣にかかやく低目を打ち気味。堀川は城近まで一塁ではしば長打を飛ばしていたが今日もまたこれに劣らない好調さ。電鈴打者の音鋭十分といえる伊藤は例によつて手許へひきつけるような独特のバッティングだ。十分とはいえないがかなりの打球を飛ばしていた。

◎…守備は折りからの俄雨であまり長く行われなかつたが伊藤、古田のますます冴える併殺陣にかかやかびのびと左右に打ち分けて余裕のあるところを見せていた。矢頭は内外野へ鋭い打球を、さらに長島は定評と折りの長打力を未だ十分とはいえないがかなりの打球を飛ばしていた。

◎…投手陣では小島、東、杉浦、横川が柔軟体操をしていた。去る八月二十八日には対日鉄二戦、九月一日には対中央大の試合が行われ、それぞれ小島が登板した。春に比しかなりの復調を思わせるピッチング振りを示してファンを安心させた。

◎…ともあれ今シーズンはやはり打撃のシーズンとなろうが神押監督は「春のような負けかたは絶対にしないよ」と明るく笑つている裏にはかなりの自信の程をうかがわせたのは記者一人のみであろうか



（写真・東長崎の練習風景）

キビキビしたチームを

菊池新主将語る

野球部では去る八月二十一日投手に専念するためという理由で主将を辞任した小島訓一投手の後任に菊池富捕手（逗子開成高）を任命したが菊池新主将は二十五日東長崎の合宿先で就任の抱負を次の様に語つた。

菊池新主将談　抱負といつて取りたてていうことはないがシステムに於ては変りなく今までのものを受け継いでやつて行きたい。新鮮なキビキビしたチームを築き上げていきたいのが念願だ。

秋は頑張るヨ

砂押監督抱負を語る

秋の六大学リーグ戦を間近かに迎えるに当り砂押監督は今秋の立教チームを中心にしてその抱負を次の様に語つた。

小島の肩の痛みは遂に一年間医者にかかつてしまつたがもう良くなつたといつている。しかし彼がどこの程度まで投げられるかはリーグ戦が始まらなければ分らない。

マチームのバッティングは漸次好調するようにもつて来ているがまだまだ満点はつけられぬ。

マ守備は春にはいささか新人の守備陣が雰囲気になれぬために難卒だつたが無理ないことだ。秋はそんなこともないだろう。

マ野球は優勝しなくては何の目的もない。春のような負けかたは絶対にせずに優勝を目指して頑張るということはないがシステムに於ては変りなく今までのものを受け継いでやつて行きたい。新鮮なキビキビしたチームを築き上げていきたいのが念願だ。

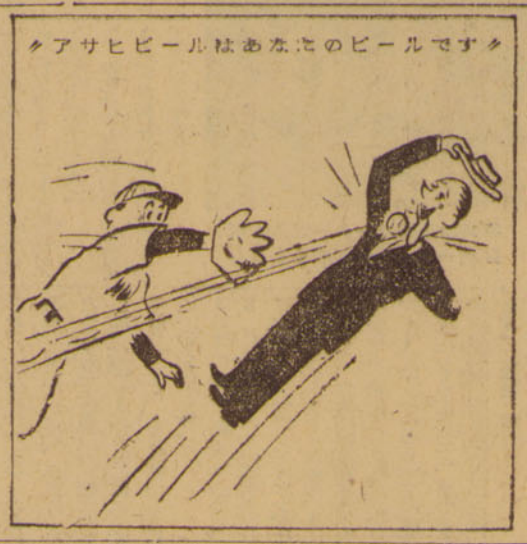
先ず法政と対戦

六大学リーグ日程決る

東京六大学野球リーグ戦は来る十一日から開幕され、学生野球協会から日程が発表になつたが今年は昨年に比し料金が一率に十円づつ値上りになつた。即ち、内野七十円、外野五十円、学生三十円。又上位三校の対戦する試合は一日一試合になるなどアマチュア野球にしてはあまりにも…と非難される余地があるといわれても致しかたあるまい。なお頭字校は一塁側、○印は先攻校。

東京六大学　野球秋季リーグ戦日程

9月11日(土)	○東—明	○法—慶
12日(日)	法—○慶	○明—東
18日(土)	○法—立	早—○東
19日(日)	東—○早	○立—法
25日(土)	明—○慶	
26日(日)	○明—慶	
10月2日(土)	○立—東	法—○早
3日(日)	早—○法	○東—立
9日(土)	○立—慶	法—○明
10日(日)	明—○法	立—○慶
16日(土)	明—○早	
17日(日)	早—○明	
23日(土)	○東—慶	早—○立
24日(日)	立—○早	東—○慶
30日(土)	立—○明	○東—法
31日(日)	法—○東	明—○立
11月6日(土)	○早—慶	
7日(日)	早—○慶	



学生の皆様へ

構内食堂は、理想の実現化を期して努力して参りましたが設備の上では今日経済状態の貧困なために思う事の万分の一も実現出来ず内容に於ても皆様の御協力によつて改善して行きたいと存じております。

・都内の各大学の食堂とも比較検討して見たいと帰日調査つておりましたが、去る七月からの暑中休暇を利用して、中大、早大、明大等を歴訪して直接食堂当事者とも対談し試食もして価格、質量等に就いても調べて参りました。

今後とも、学生食堂としての合理化に努力する覚悟でございます。

今夏は外にテーブル椅子を増加し、内は調理場の改善等、予定の通り進捗いたしましたが、学生の方にも喜んで頂き、そして又皆々様職員も立教精神を体得し精一杯働いて平素の御期待に添いたいと存じます。何卒よろしく御協力下さいます様、切に切に御願い致します。（構内食堂広告）

定期予約購読者募集

本紙では愛読者の御便宜を図るために予約購読者を募集致しております。そして予約購読の御様には随時、映画試写会、特別座談会などへ御招待申し上げておりますから是非御利用願います。

新鮮な果物と喫茶
丸ビル千疋屋
MARUBIRU SEMBIKIYA

EIRAKU
レストラン
永楽
パーティー同窓会に御利用願います
若林英太郎（昭7卒）
東京都千代田大手町2—2
（野村ビル7階）(28)0735

二眼レフの最高峰！
アイレスオートマット

レンズ:ニツコール f7.5cm 1:3.5
シヤツター セイコーシヤ ラピツド B.1〜1/500
¥43.000（ケース付）
アイレス写真機製作所

アイレスカメラ
35粍版の普及型！
アイレス"35"
レンズ:コーラル f4.5cm 1:3.5
シヤツターセイコー シヤ ラピツドB.1〜1/500

¥12.500（ケース付）

二眼レフの決定版！
アイレスフレックス MODEL IV

レンズ:コーラル f7.5cm 1:3.5
シヤツター：セイコーシヤ ラピツド B.1〜1/500
コパル5枚羽根 B.1〜/300
（セルフタイマー付）
¥17.000（ケース付）

マナスルを語る

堀田彌一隊長

ヒマラヤ山中の高峯、マナスル（八一二五米）を目指して堀田彌一氏（大正七年卒、安田生命保険課長）を隊長とする十四名の日本登山隊の一行は毎日新聞社の後援で去る三月七日羽田を出発したが又しても〝サマ事件〟という思いがけない突発事件に遇い目前に山を望みながらも無念の涙をのむに至つた。記者らは八月十二日勤務先に氏を訪れた。

〝雪男は架空の動物〟

山へ精神と熱情を持て

堀田隊長

△…今回のマナスル登山隊一行がサマ部落の入口で入村を拒否された原因の一つとして伝えられているヒマラヤの赤い糸については私はそういうことについてなにもつかんでいない。ただすぐ隣りがチベットなのでことはいうまでもなく最近中共の治下になつた国ではあるしチベットの軍隊が入つていたことは事実だ。だから直接原因は次の二つがあげられる①我々日本登山隊一行の訪れる少し前の二日にマナスルに大雪崩があつて三百年来の古いゴンパ（僧院）が吹つ飛びラマ僧の中でも上の部にあるラマ尼三人が死んだ。また天然痘が流行して十三人が死んだ②昨年イギリスの登山隊一行がエヴェレストへ登頂した時は実に天候が よかつた。そのため最近では日照りによる飢饉が起つている。以上の二つの事柄は神として崇めているマナスルの怒りだと考え過去三年間日本隊以外には征服を目指していないため、日本隊にその責任を背負わされた訳けなのだ。カトマンズ市へ全てを求めに行くと一百九十余キロも離れ孤立した不毛の土地にいるサマ部落民にとつてこんなにも狂信的になるのは全くが生活に直接の利害関係を及ぼすからである。そして彼等はこれを雪崩と結びつけている。文明未開発の国では当然考えられる事である。

△…インド政府の気象官長はオールインディア放送を通じて天気予報を刻々と知らせて呉れた。もつとも日本側から現地の風速、気圧温度、雲の状態を測定し当地の気象台へデーターを送つてやるのだが。とにかく天候上の條件は申し分なかつた。

△…マナスルを断念したあとガネシュ（七四〇六米）に挑み、五六五〇米の地点に第二キャンプを設けたが、此処からは頂上に達するルートのないことが分つたので一旦ベース・キャンプに下り、トロゴンパ・コーラ氷河を源頭迄登りつめ、ガネシュ第一峰と二峰のコルに出てそれから何れかのピークに立ち度いと思つた。併しアイス・フォールと雪崩に阻まれとうとうコルに達することが出来なかつた。再び最初のルートで六三〇〇米まで登つたが峻険な岩と堅い氷塔に阻まれそれ以上登ることが出来なくなつたので遂にここも断念せざるを得なかつた。しかし最初からガネッシュを登頂する目的ではなかつたので資料なども少なかつた。

△…雪男について色々取沙汰されているようだ。私は内地へ帰つて来て読売新聞にイギリスの新聞デーリー・ミラーが学者三人を混えた〝雪男探検隊〟を派遣した特約記事が掲載されているのを読んだが、実は雪男などというものは架空の動物に過ぎぬ。チベット人が山道を下つて来ると背後から自分の足よりも早い雪男が追いかけて来るのを確かにみたしかし雪男は登ることは出来るが下ることは出来ないというように面白、おかしく書いてあつたがあれは固、チベット人の迷信から来た全く架空のものだ。「死」からミラー紙の場合も最初から雪男などいないことは分つているにも拘らず事実のように学者まで混えた探険隊を出したのは読者の興味をよび起すための商魂に過ぎない。ヒマラヤ山脈に居る動物は何処にもいるような兎、熊などの類に過ぎぬ。

△…五月末からは連日の雨で高い山は何れも雲に包まれてヒマラヤの雪晴しい眺めに接することは出来なかつた。然し様々の美しい花住民の珍らしい風俗や等我々の興味をそそり心を惹めて呉れる数々のものがあつた。なかでもモンゴール系のチベット人がアカを流すと幸福が逃げてしまうと云う迷信から決して風呂に入らずからだ全体を茶色にしている風習には興味があつた。これはむしろ当地が非常に乾燥している高原地帯で、水が少いために生れた風習と思われる。

△…第一回のマナスル遠征隊は完全に探険という目的で登り、第二回の三田さんを隊長とする一隊は登頂をする積りで挑んだが惜しくもあと三七五米を残す地点で断念せざるを得なかつた。今回は三度目の勝負というわけでもないが挑んでみたがまだ知らないことがあつたわけだ。装備などの点でも未だ不備な点があつた。

△…立教時代の昭和十一年に山岳部員らを率いて六八六七米のナンダコットを征服したがその当時と今を比較すると政治情勢が違つていた。即ちナンダコットはインドにある英国の直轄地で当時としてはもつとも早く文明の開化されていたところであつた。道にしても山岳の相当頂まで舗装道路が完備されてあつた。然るにネパールは最初は将軍が政治をとつていたが今は議会が政治をとつている国だとは云えど開国早々ではあるし、国というので鉄道線路が一尺もない国だ。チベットとて中共治下になつてからは一層禁断の地になつたというように非文明国なのだ。

最後に堀田さんは山の哲学については——

△…野球にしろ陸上競技にしろスポーツで一日中もかかるものはない。然るに登山は何ケ月もかかる。従つてこの期間中生活しなければならないからこれに対する器具、食料、酸素が必要だ。酸素吸入器などは今の日本登山隊が使用しているものは駄目だ。山へ登るというつもは八千米級へ一気に登つてしまつてはからだがまいつてしまう高さに順応してしばらく四、五千米級の高原でからだを馴らすことが必要だ。また山というものはあらゆる方向から見て一番登り易いところを探険してからルートを決める。しかしヒマラヤ山脈あたりでは比較物がないから距離の遠近感が全然分らない。マナスルとも母マ部落へ入るとすぐ手にとるように近いのだがこれから二十キロもあるのだから驚く。

△…近年立教の山岳部はあまりパットしないと聞くが立教は農学がよいのだからその点を活かし且つ理科系統のものも関係させなければならない。早大をはじめ他の山岳部は理学部と提携して研究していると聞く。僕らの時代、費用は勿論自分持ちで買つた装具等は皆部に置いていつたものだ。最近はそんなことはなくなり、無駄な方面へ使つてしまうと聞くようではむしろワンダフォーゲルをやつたほうがよい。山は体力だけでなく精神と熱情が必要だ。

五輪大会には参加する

猪谷千春君と一問一答

彼が今春の全米選手権大会には一流選手がオリンピック大会へ出場して留守中のことだつたとはいえ、惜く一位をとつて優勝したことは未だ耳新らしいが、本紙記者は休暇で帰京中との線を手に入れたので早速、彼が帰京中の勤務先というAIUへ電話をした。

「あッ猪谷君ですか」「はいそうです。どうも度々お手数をかけて済みません」その語調はスポーツ選手とは思えぬほど丁寧切のよい返事。この明るさと円満さを謳めた語調は非常に好感が持てた。外国人に接するにはおあつらえ向きの性格といえよう。既は読く「なかなかお忙しいようですが何日頃アメリカへお帰りになるのですか」

「はい八月二十六日の午前中に帰る予定です」

アメリカでの全米選手権大会に優勝されました時はいかがでしたか——

「いや、あの時は一流選手が皆出てしまつた留守の時なんですよ」

「二年後には待望のオリンピック大会がありますが今度は参加されますか」

「ええ是非参加させて貰いたいと思います。そのため些細なから今から準備しておりますが果して皆様の御期待に沿い得ますかどうか疑問です」

「今後米国での練習はオリンピックということを主目において練習されるのでしようがどういう点に重点を置かれますか」

「総体的な面においてでしようなこの問題はなかなかむずかしいので一概には云えませんね」

猪谷千春君

対オレゴン大バスケット戦

観戦記

A　立教勝戦したとえども力足らずというところですか。

B　そうですね。しかし力というよりチーム力いつた方が適切ですね。立教チームはこの四月から球を持たず体を鍛えることに専念した。だからディフェンスにしてもオフェンスにしても嘗ろオレゴンより上回つていた。

A　球をよくキープしていましたね。

B　その割りに持ちすぎるというたことの目立たなくなつたのは遅歩ですが、それと定時にまだまだペンチに球の処理を頼りすぎるキライがあり、その点、オレゴンは実にスムースだ。

A　例えばどんなところにそれが現われていましたか。

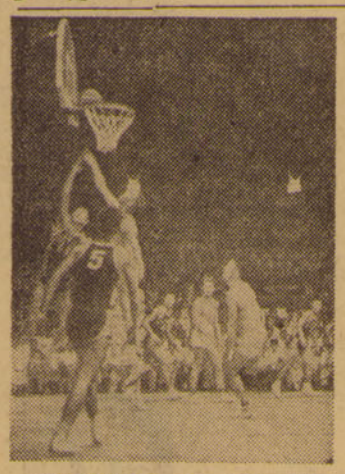
Bスクーリンプレイという奴だ立教チームがスクーリンプレイに練習の重点を置いてからまだ二年足らずだが、アメリカではずい分早くから始められていました。だから立教の敗戦も、オレゴンの完成したスクーリンプレイにまけたと云つてよいでしよう。

A　なにかオレゴンはアメリカチームに見られない点が多々あつたように思えますか。

B　一つにスクーリンプレイに現われているように非常にまとまつたチームでスタンドプレイがみられない。二番目に、学生チームだけあつてシツケがよく、ふざけることもなく試合の運び方が紳士的でした。立教チームも冬には渡米するそうですが、よく見習つてもらいたいと思います。

A最後に個人の技術について、

B　Cのレイ・ベルの左利きフックシュート、マックス・アンダーソンのポストプレイは最高のものでしよう。立教では東海林が小柄ながらよく動いていましたが、メンバーチェンヂのやり方で得点差が違つてくることなど、もつとその点を勉強してもらいたいと思います。（津谷　亨）



写真は第四コーター五分・荒井利一のシユート成るところ

ママもせいぶでお買物…
年中無休　夜七時迄
池袋　西武

ダイヤモンド理容館
池袋楽楽並び

煙草と文房具の店
芳文堂
池袋立教大学通り
電話池袋(97)0709

あなたの個性美を生かした整髪は
山手バーバー
池袋2の880

不二ダイカスト
校友　篠沢照一
大田区古市町一九九番地
TEL (73) 2025

日活
全世界に多大な反響を呼んだ本格的シネマスコープ日活系一齊公開なる
シネマスコープ
総天然色
コマンド
指揮
猛攻！猛襲続く豪壮極まりなき野外戦の大クライマックス
ガイ・マディソン
ジョーン・ウエルドン
ジェイムス・ウィットモア
主演
7日堂々公開
学生料金120円
新宿日活　浅草日活　上野日活　池袋日活　神田日活　両国日活